

アテムコ社の仮接着剤

クリスタルボンド 590

「クリスタルボンド 590」はアテムコ社が開発した新タイプの熱可塑性仮接着剤です。各種セラミック材、光学部品や半導体のダイシング及び磨き作業をする際のバックアップブロックへの仮接着をするために用いられます。

特性

「クリスタルボンド 590」は熱可塑性仮接着剤で、機械加工における発熱、振動、引き剥がし力に対し、耐性があります。

使い方

「クリスタルボンド 590」の使用にあたっては、ホットプレートまたはオーブンで固定ブロックを予め150℃まで加熱しておき、その上に590を適量乗せて流動化させ、均一に伸ばします。そこに被加工物を固着させ、全体が冷めるまで待ってから加工を始めます。

加工が終わったら、イソプロピルアルコールまたは専用の除去剤「590-S」(粉末)を使用して取り外します。

適用例

- * 電子顕微鏡で検査するものの金属片加工
- * 半導体のダイシング加工
- * セラミックス及び水晶材のダイシング加工
- * 光学用部品の粗研磨、磨き加工

荷姿

褐色の角棒 [15x30x150mm]
2本/セット(0.5ポンド)

590-S (粉末除去剤) は1ポンド
(約450g)のプラスチックボトル入り。



590でガラスを固着しての加工